

社員の子どもは会社の子ども

■ 会社での子供の受け入れ体制

子どもが保育園を卒園し、小学校へ入ると早く帰ってきます。夏休み、冬休みなど長期休暇時に子どもを預かってくれるところがなかなか無いのが現状です。

そこで、社員の子供がいつでも来て遊んだり、勉強したりできるスペースを設けています。

また、保育士の資格を持つ社員が、随時、一緒におしゃべりしたり、おやつを食べたりしています。



◇◇ 女性のつぶやき ◇◇

女性社員 子供が一緒に事務所にいること、保育士さんに見てもらえることで、私も安心して仕事ができます。これからも、お願いします。

保育士 昔取った資格が役に立ち、大好きな子ども達と過ごせるなんて、しあわせです。

■ 国際感覚を身につけよう！！

会社内に外国人を招いて、子どもたちが英会話を学ぶことができる環境づくりをしています。



◇◇ 機会があれば、ホームステイを引き受けたり、国際交流パーティに積極的に参加させたりしています。

英語に慣れ親しみ、会話が弾んで、子どもたちが外国に目を向けてくれるようになるのも、楽しみです。

◇◇ ある日、社長の友人の、外国人の先生をお招きました。

学校と違って遊びながらの勉強なので、子どもたちの評判も上々でした。

- ♥ 学校の授業より全然面白い。また来てくれたらしいなあ。
- ♥ みんなでおしゃべりしながらの勉強が面白かった。
- ♥ カードのやり取りで会話をするので、楽しみながら頭に入るの。そこが良かった。

